

5.29<sup>FRI</sup>

ONLINE

13:30-14:45

M&Aを起点に学ぶ

投資・IPO・内部統制に活かせる

ITリスク評価

# ITDD デューデリジェンスと リスク評価の 全貌

IT統制のスペシャリスト

真部英俊氏



目録ゲッター  
公認情報システム監査人

お申込み

<https://www.obc.co.jp/260529>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。



<https://www.obc.co.jp/260529>

ITDDとリスク評価の全貌  
－M&Aを起点に学ぶ、  
投資・IPO・内部統制  
に活かせるITリスク評価－

株式会社コロケット  
真部 英俊氏

「見えないITリスクが、投資を狂わせる。」

M&AやIPOでは、ITの実態把握不足が買収後の追加投資や統合失敗、バリュエーション低下につながります。

本セミナーでは、ITデューデリジェンス（ITDD）の実務をベースに、対象企業のIT環境をどのように評価し、どのリスクが意思決定に影響するのかを解説します。内部統制・IT統制も“チェック項目”としてではなく、投資判断にどう効くかという観点で整理します。

また、こうしたITリスク評価はM&Aに限らず、IPO準備や内部統制対応などにおいても重要なテーマです。本セミナーでは、ITDDで培われた評価の視点を、より広い経営判断にどう活かすかについても解説します。

1. ITDDの全体像：

- ・ITはどの「投資判断」に影響するのか
- ・ITデューデリジェンス（ITDD）の目的と全体像
- ・ITがバリュエーションや意思決定に与える影響
- ・見えにくいリスク（技術的負債・属人化・運用依存）の捉え方

2. ITリスクの見極め方：

- ・IT全体の実態把握の方法（業務フロー・システム構成・データ構造・セキュリティ・外部サービス依存など）
- ・サイバーリスクや技術的負債の将来的なコストへの影響
- ・IT統制をリスク指標として読み替える視点と評価範囲の適切な設定

3. 見落とすと致命的：

- ・ITコストと将来リスク
- ・システム刷新・統合に伴う追加投資の見積り
- ・クラウド・外部サービスに潜むリスク
- ・PMIやIPO準備で顕在化する典型パターン

4. ITDDの視点をどう活かすか（M&A以外への展開）

- ・IPO準備・内部統制対応におけるITリスク評価
- ・日常の経営判断におけるIT評価の活用方法
- ・「どこまで見れば十分か」の実務判断

5. Q&A

皆さんの質問にお答えします。

真部 英俊氏

株式会社コロケット  
公認情報システム監査人

システム開発、あずさ監査法人でのIT監査、メガバンクにおけるサイバーセキュリティ統括、プライム企業のCIOなどを歴任。現在はコンサルタントとして、IPO支援やIT統制整備、セキュリティ強化、DX推進など多数のプロジェクトに参画。中央省庁のセキュリティ監査にも従事。ITデューデリジェンスやITリスク評価の実務にも精通し、技術・統制・経営の各視点から、過不足のない判断と実行支援を行っている。どんな状況でもやりすぎない「アクセルとブレーキを踏み分けた」内部統制構築とDX推進を強みとする。



ITDDとリスク評価の全貌－M&Aを起点に学ぶ、投資・IPO・内部統制に活かせるITリスク評価－

日時	2026年5月29日（金）13:30～14:45（開演15分前からアクセス可）
定員	500名（参加費無料／事前登録制）
対象	M&Aご検討企業の情報システム部門の方、自社・子会社などのITリスク評価に携わる方 等
共催	株式会社コロケット／宝印刷株式会社／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 坂本／山口 mail： <a href="mailto:obc-as@obc.co.jp">obc-as@obc.co.jp</a>

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。

※ 講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする場合がございます。お申込みは事業会社限定です。